

NPO法人

ヒルアートコース 33

暑いですね。皆さんは元気ですか。

ヒルアート理事長の中田 邦江です。

JR宝塚駅もついにバリアフリーになりました。ホームもトイ
レもきれいで、念願のエレベーターも出来て、よかったです。
思ひこねただいた助かりました。感謝いたします。
全部の駅がバリアフリーになるのは、あとと先のことであります。
が、どの駅に降りても困らないようになって欲しいと思います。

以前、弱視の人が出かけた時の事です。「降りる方は、ボタ
ンをおして下さる」のアナウンス。私は全盲、彼女は弱視、ボタン
の位置がわからなくて、田舎の駅まで降りる人はいないか乗つてい
る間中キヨロキヨロ。近くに乗客もいないし、ボタンつどじ?
そこに通りがかった乗客「次、降りるから押してあける」と言わ
れて、ほっとして駅に降りたら、用事もすまないうちからひどく
疲れました。降りた駅が無人駅。JRで知らない所へ行くときは、
ちゃんと下調べをしなければいけないと感じました。

JRの駅と駅になつてボタンの位置と色を聞いてみると、車い

すの人は運転士へ、「ボタンの色は弱視の人には、わかりにくい
とのことです。」のボタンは、ペタンとしていてわざとわかりにく
いのです。それと乗る時は、自分が何号車に乗ったか確認しな
いとだめだとつづれ感じたことがあります。大阪駅で和歌
山行きに乗り、「JRの電車は○号車から引き離します。」とのア
ナウンス。車内には書いてあるのかも知れませんが、降りて後ろ
の車両に飛び乗りました。そのまま乗つていたJR港で「JRはど
う?」ついでにしました。田舎がみえないのだからわざと確
かめて乗らなければなりません。

障害者が自立生活していくには、無人駅とかエレベーターのな
い駅の地域では、とても生活できません。住みたい所に住むの
ではなく、便利の良い所に住むしか、仕方がないのかしらと思いま
す。視力障害者の歩行訓練の中に電車への乗車訓練があります。
停車中の電車のドアを見つけねば、夏は電車のクーラーの冷風、
冬は暖かい風、それで入り口がわかります。今は止のために始
発駅では、ドアを閉めているのです。やつぱりボタンを押して
ドアを開けると説明されましたが。止まつてるのは止、ホーム
からボタンを探すのはちょっと難しいですね。「駅員さん、開け
てください」として閉めじごー!『私もエーに協力しないといけま
せんかしり…』

視力障害者や車いす障害者には、ボタンで開けるのはわざと
(開閉ボタン写真はアマ参考)

バリアフルルルリー 沖縄の旅

坂上 正司

国内には頸髄損傷者に係わる団体が大きいくつある。ひとつは全国頸髄損傷者連絡会。私が副会長を長年やつてこられた。他の、交流だけを目的とした「はがき通信」という団体がある。今は、この団体で沖縄へ泊一日の親睦旅行した時の紀行文からバリアフルルルリー情報を抜粋して掲載する」とある。それで残りの一団体にも人望のある私は誘われて、「」。

初日、気温摄氏五度の早朝、極寒の伊豆東海灘ターミナルに我が家へのハイエースで到着。しかし、搭乗するは北ターミナルと分かり、極寒の中を移動。海外の空港では、この時は巡回カートで移動できぬが、伊豆にはどうやらなさぬだ。しかも一回屋外へ出なければならぬとは。介助者一名と荷物を転がして漸く北ターミナルに到着。早速チケットインカウンターへ。事前に「」「プライオリティ・ゲストサポート」に電話で伝えてあつたのと同じ内容を根据り葉振り尋ねられて少しつつとある。やつとりが終わつたといひで「スマイルサポートカウンター」に促され、行ってみぬとまた同じ質問が始まつた。二度目、しかもバリアリーを開けて見せられたのと同じじめたので…切れど。チシー… 半泣きのスタッフに「プライオリティ・ゲストサポート

」の担当者の名前を告げ、事前通告内容をその場で確認され、帰りの便で同じよつないじかなかつめつに急を押す。懸案のベシトリーは電源スイッチをオフの状態で封印する」と決着。電動車いすは姿勢保持装置を含んで、体の一部であり、精密機械である「」を伝え、荷物カートを預けて出発口へ。減圧に備えて導尿キットは手荷物にしてしまったが、メンテナンス用の工具をゲート内へ持ち込みました。危ない、危ない。そして、よいよ搭乗口。しばらく待つて、「」と、来た来た、「」が噂の機内用（）も用（）車です。改めて床擦れの恐怖を伝え、できるだけ（）もかりで移乗。意外にもすみませんと取まる。チチチに覆われた愛車RANGER-R-Xとはしづらしお別れ。（）も用（）車ですに移動用車輪が取り付けられ、エプロンを通り機内へ。
見たところ（）には大した段差もない、といふがむしろバリアフリーになつてしまふ。（）も用（）車いすに乗つ換える意味はないようと思われる。
機内に入ると（）は段差がある。座席は（）つをカウンターで追加指定したが、



搭乗用車いすに乗つた
坂上さん

最前列を確保してしてくれたので再移乗も無理なく完了。搭乗時のトワブルについては聞き及んでいたものの、あまりにむずの通りだつた」とには苦笑した。

定刻通り那覇空港到着。那覇では「クワフイ」「グモ」である機内用車いすが用意されていた。移乗して、愛車を待つ。愛車に再移乗して荷物を受け取り出口へ。空港内のマービングウォークはなぜか車いすでの利用禁止の看板がでかでかと掲げられてる。海外では考えられない差別扱いに唖然とする。移動制約者がさらに移動を制約される設備があつていいのだのうか?

一階からは沖縄都市モノレール「ゆいレール」の駅につながっている。標氏「十度を超えたあたりの気温は心地よさを頬に残していく。基本的にゆいレール駅も二階が改札で三階がホームになつてゐる。ハレベーターは最低一ルートは確保されてる。一両編成で一両両ドア。駅には可動式ホーム柵が完備。那覇側から一つ目のホーム柵下に引上げ型のスロープがあり、乗降時に駅員が操作する。全柵にスロープを常設すればいいのに、無駄なことをしたものだ。

牧志駅で下車し、国際通りで宿泊先のホテル「A・シティ那覇」を目指す。歩道のアップダウンはかなりきつつものがある。国際通りの中央付近にあるホテルに正午過ぎに到着。チェックインを済まして、昼食処を物色。なかなか入れそつな店は見つからず、来る途中見かけた三越」。

再びゆいレール牧志駅から首里城を目指して首里駅まで。首

里駅から首里城までは徒歩三十分弱。歩道は狭い、傾つてゐる中に電信柱がある…と、とってもベツアフル。途中で異切りを付けて車道を行くことは躊躇だらけで、出口から入ることになる。エレベーター、斜行エレベーター、段差解消ワットなどで極力すべての展示を観られるようになしてある。帰途は隣の儀保駅へ向かう(首里駅にあつた案内に従いました)。

儀保駅からゆいレールで県庁前駅まで行き、ホテルまでの道すがらお土産を物色。その後ホテルでの懇親会に参加。

一日目、日興タクシーのハイヒースの田口フングタイプ天窓有り車両(3000円)で運ちゃんのさんとお世話になる。

今日の第一目的地は、

「沖縄美ら海水族館」。

高低差が激しく、車いすでの移動はかなり

ハードになる。全体のボリュームも一時間で

マナティ館も含めて早回しで観たけど、まだまだ残つていて感じた。

三日目、共同交通のハイースのロングタイ

「ゆいレール」降車時 写真



電動式引き上げ型スロープ

「普天窓無し車両で運転がやさないので」と語りました。

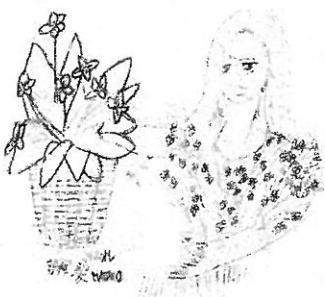
車はサイドキャビン型の車で中を眺めることができます。天窓がないから何も見えない(涙)。おかげでわざわざお薦めの玉城村にある「おきなわワールド 文化王国・玉泉洞」。ここは、沖縄の歴史・文化・自然をおねり」と体感できるトマーマパーク。国登録有形文化財に指定された古民家と伝統工芸の制作体験ができる。ところが順路の最初の鍾乳洞・玉泉洞がバコアフル。みんなの案内と出口からの逆さまわいへへへ。

三日目の正午を過ぎると流れに三人とも疲れ気味で、朝食の食べ廻りもあり、昼食抜きで平和記念公園の「平和資料館」へ。午後三時、那覇空港着。早めにチケットインして、因贈レストラ「ハロス」「むらむらの店 志貴」で遅い昼食。搭乗ゲートをクリアして、出発ゲートへ。やがて機内用車いすがやってきて、移乗。エプロンから機内へ、介助者との機転で枕をクリップ代わりにして座席の左右にねじて座骨を浮かせて座る」とした。

ランディング。できるだけ座席で待つ

て、機内車いすへ移乗。しばらくすると

ハッチの前まで愛車がやってきた。つまでもやればできることや。またまた南ターミナルで待つハイテースまで移動。え、北ターミナル前にも車いす用一時駐車スペースあったのか?(涙)



「おきなわ 沖縄」ボランティア

木庭 古都絵

早朝、まだ明けやらぬ中、伊丹空港へ。搭乗はマークアブルー沿った対応で時間がかかり、何度も同じ説明を繰り返すと閉口する場面も有りましたが、慎重且つ丁寧に対応して頂き、「何事もない」との思いが伝わってきました。機内では、乗務員の方々も、細かにお心遣いで声をかけて和ませて下さりました。

那覇空港では、伊丹からの連絡が届いていたのか、出発時よりも繊細な気遣いが必要で、多くの人の努力の上に安全・安心が成り立つていて、感謝する心を忘れてはいけないと感じました。

キャラクターイング。やさるだけ座席で待つ所が有りました。

沖縄では、モノレールのホームの乗り口がつづいて持ち上がり、板を渡した時に回しながらのまま乗車が出来ました。もちろん転落防止柵も完備で、しっかりしました。国内全ての駅がこうだと良いなあ~と思いました。

国際通りや首里の町は、歩道が斜めだつたり、真ん中に電柱が有つたりで、車イスでは不便で怖さを感じられた事も有つたよう

でした。

首里城・美ら海水族館・平和記念館はそれぞれバリアフリーがほぼ完備でした。

万座毛も、遊歩道が出来ていて、透き通る蒼い海と雄大な景色を堪能でき、「十数年前に見た景色がここにあります。」

旅行中は出来るだけ、色々な沖縄料理を食べようとつい、聞いた事もない以前のメ「バーを見て」「ねは、何ですかあ？」と聞いて注文。お料理が来ても「どうやって食べるのですかあ？」とまたまた質問。親切に説明してくれたお店の方のお嬢で、海鮮丼（お刺身に生卵・マヨネーズをかける）・じなむじゅう（沖縄風お味噌汁）・海ぶどう・ソーキ（スペアリブ）・そして豚足はちょっと勇気が必要でしたが、どれも美味しいで、大満足でした。

「沖縄の海は、暖かくて流れも穏やかなので、魚の身が軟らかいんだよ」と教えて下さったタクシーの運転手さんの語に「なるほど」と感心。人も魚も穏やかな沖縄でした。

最後に、空港・ホテル・キャリアンツダントの皆様・タクシーの運転手さん、お世話になりました皆様に感謝とお礼を申し上げます。



↑ 美ら海水族館

新生つみ田塚駅を見てもみました。

土井 勇哉

四月一日から三月三十一日まで、阪急駅が、一部完成したので市議会議員の井上聖さんと、アイエルセントースタッフで見に行ってきました。

途中三寺駅から行ったのですが、田駅寄り、上り線は阪急線に広げるのが階段しかない状態でした。「これからは、新規のエレベーターが出来て、思ったよろしく手動の車いすなら、一回は乗れる」と改めて、つまでは珍しく車いすで通れる自動改札が、設置されています。「一千円」を持つてくる人なり便利でしょう。

改札を出た所に『エキマルシェ』というスーパーがありました。その通路も広く、商品棚も低く取りやすそうでしたが、品物は良く、値段はいい感じでした。エレベーターも広く使いやすそうでした。

ただトイレスに行く通路にイオン銀行のATMがあるのですが、場所が分かりにくかったので、機械の高さが車いすで使こやすいのかが、分からなくてのでした。ただが残念です。

山側のゴーベールに行く通路にも、エレベーターがついているのですが、そこには防犯用のカメラがあり、上部に画面があるので、実際に見られるのですが、プライバシー上、多少問題があるのかと私は思いました。

でも、最終的にはとても先進的で使いやすい駅が出来て良かつたと思つました。

「内方線（ないほうせん）って何？なんだの？？」
「内方線？えーそれなんなの？？？」

宝塚視覚障害者協会 代表 田中峻治

…同じかの地方線、環状線の内側の線つて聞こえてきたつな前？…?

そもそも正式な名称は「鉄軌道駅プラットホーム縁端警笛用内方表示ブロック」と言います。私は内方線と呼んでいます。一般に馴染み深い「チップス」のホームの端に、連なる点字ブロックに、ホームで待つ際に安全な側に、長い線模様の点字ブロックと、同じ棒状の膨らみをつけてホーム内側の安全な方向を示して視覚障害者のホームでの、安全を守るものなんですよ。つながると黄色の少しもりあがった線が、ホームに沿つて一直線に伸びる」となります。「あらまあ、こちら側が安全なんだわ」と感知します。

また、「」のタイプのブロックや、一般的な点字ブロックは強い黄色に着色して、弱視の方も見えやすくなっています。

点字ブロックの仲間は視覚障害者にとって、命綱となつてくれるものなのです。

まだまだ、「」の「鉄軌道駅プラットホーム縁端警笛用内方表示ブロック」を敷いていただいている、ホームは少ないのが実情です。

宝塚市内の駅では、この新しくなった宝塚駅の一部、阪急では「川」の「」やつと宝塚駅に設置されました。

残る駅についてはまだまだのようです。「これからも、声を大きくて訴えていかねば」と、このかの身のひきしめる感じです。

ぜひお出かけの際は、「」のブロックを認知していただければ幸いと存じます。そして視覚障害者の立場を理解していただき、前向きに進んでいきたいと思つております。

↑ 開閉ボタン

← 内方線

四月一七日

須磨海浜水族園に行きました

「企画部長になりました。」

☆ 吉原 匡康

「アヒサメと鰐とエビを見て美味そうな魚たちに見えた。

「食いつばーよ」いひよな！

イルカショーを見に行きました！

イルカたちのジャンプを見て

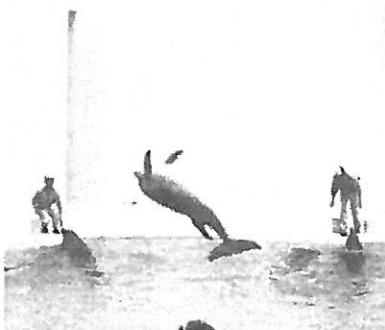
「ズゲー！」

イルカのボールを買つー。

お弁当の「飯がうまかつた！」

最後にみんなで記念写真を撮つた！

海に行つて冒んだ気持ちよかつた！



楽しい海浜水族園でした。

青空が、とてもきれいで

みんなで、集合写真を、撮りましたよ。



「アーチルセンターセンター長 石川博之 です。」
☆ 石川 博之
「つけても楽しかつたです。特にイルカのショーを全員で見に行つたのですが、つけても質して、次々に飛び跳ねたり、ぐるぐる回つたり、ついても高い所にあるボールを水中から『ローン』と、飛び跳

ねて当てるといろんなか鳥肌物でした。今回カメラを持つてついていたのですが、イルカさんが早かすぎて、とんたん瞬間を撮つたら、もう尻尾しか撮れてなくて、次々飛び出すイルカの写真が尻尾ばかりになつてしましました。



「地域でつながりが生まれる。」

介護支援センターひらかわ職員

黒田 久雄

平成二十一(2009)年三月二日、丹波市役所で、丹波市との法人宝塚NPOセンター共催による「宝塚NPOと市職員の交流人権学習会」が催されました。

参加人数は二十二名、内、各NPO関係者十名、市職員十三名の参加がありました。参加者で構成されたテーマについて議題の都合で、その一節を報告いたします。

④、「仕事」について…

参加者みんなで、いわゆる、「団塊の世代」を想定して考えましたけれども、時代は、仕事一筋で家庭を顧みる余裕のない男性社会の、おつちやんである六十歳間近の団塊の世代、「仕事」は、おつちやん自身を幸福にしたのか否か、およそハシンドですが、私は思いつきました。黙々と数十年家庭を顧みる上じなく、必死にして仕事に打ち込んだのに、地域社会はおつかなかつてしまふ立場になるとば、なんか納得できぬじかび、私も含め現状は全

く、そんな感じですよ。じとなぐねじですから、つaty後、男性にかかる家庭での介護の難しさや、地域連携の難しさがわかりますよね、つてに…なるほじなほじ…老年離婚の可能性が近年グンと高まつてもた! しかも併せて離婚されますよね。私たちおつちやんとしては、他の生き方がわからないものですから、私たちを、わかつていただけないなら本当に致し方なしとも思いますが、みなさま、いかがなものでしょうか?

ただひたすら、一途に仕事に打ち込んでいたのになんとも言えない最後を迎えたので、私の胸には寂しき冷たい風が吹く思いを禁じません。

他に以下のトーマでも熱心な討論がありました。

⑤、「男性の介護」について…

⑥、「配偶者からの暴力」について…



⑦、「地域での子育てと児童虐待」について…

内容はつれづれですが、今回も虐待をせつていただきまます。以上、簡単ではあります、研修会のレポートとさせていただきました。

「精神障害をかかえている援助技術研修」を受講して

アイヘルセセンター介護職員

川原崎 浩史

「これは、わざわざだ。

アイヘルセセンターの職員として働くせいかつておもむ。アイヘルセセンターでは、少しすつ精神障害の障害者スタッフも増えてしまいまお。アイヘルセセンターの職員として勉強しなければとついで今回精神障害研修を受けさせられました。僕は、精神障害に対する全く知識がないまま今回の研修に参加してきました。精神障害者のヘルパーに入る時は、利用者との人間関係が特に大切という事でその時期と注意する」とを簡単にまとめてみました。間違つてごめんなや。

「関係を持ち始める時期」

関心の幅が狭くなつてゐる可能性に注意しながら、しつかり傾聴をしてわかりやすい言葉で声かける。焦らずゆっくりと信頼関係を築いていく事に意識しわからぬ事があればすぐに相談に対応する。

「関係を維持する時期」

信頼のおける人には依存心を持たせやしないため、出来ない事は曖昧な表現ではなく、まつまつと断つ。一貫したくさんの課題を出さなくてよいに注意あれ。

「関係を発展させる時期」

まづこの利用者のペースを待ち立たせた支援をあら。治療薬、服薬中のアルコールはひかえなことじかませた。こつむじ違つじ感じたり関係機関へ連絡をす。

今回の研修前は、正面「精神障害は、どう接して良いのか? 全くわからん」とかれていた自分が一番ダメだったと知りました。
(まつたく情けなしです…苦笑)

自分の少しの不安が、相手を不安にさせてしまつたんですね。
今回の研修で、自分自身の不安が少しこれたような気がしました。ありがとうございました。

今まで、身体障害に関して、皆さんからの「指導もあり少しずつ勉強してきました。それに對し、精神障害に関して自分がどれほどの勉強不足だったかを感じさせられました。

今後、もっと良いいヘルパーを目指すためにもより幅の広い勉強をしていかないとこなつ。ひとつ勉強してこみたいと思いました。

たいへんだ！　たいへんだ！

皆さん、存知ですか？

障害者自立支援法が動きだしました。

障害者自立支援法が良い方向に改善すれば、安心ですが、悪い方向にならぬだろ？が、とても心配な時ですよ。

私たちの知らない所で動いてるのが不安ですよ。

障害者の声に耳を傾けないで、決めないで下せ。

そして、もつと、私たち障害者の意見も、聞いて下せ。

全國どこの誰でもいいし、回転椅子を駆けめぐらして

欲しいと、思ってま

す。皆さんもやつて

思いませんか！

同じ思いを、声に出

出して見ていいし、
おもしょい。



追伸

国会閉会により障害者自立支援法一部改正案は廃案になりました。これも我々障害当事者・関係者が、声を大きく挙げた成果です。

1010年バースフェリー展に行つてきました。

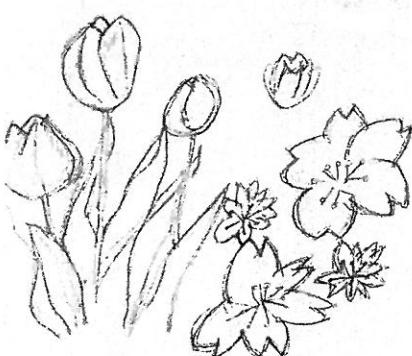
木内 佐世美

四月十六日に、インテック大阪に交通機関を使って初めての
お使いの様な気分で「キドキ」「ワクワクしながら行つてしま
た。

向ひ着くと、電動四輪カートを借りて、移動しました。私で
も簡単に操作出来、興味があり、「NOAA」と書いた一カの人にお話を
聞きリースも低価格で借りられる」とを知りました。その他、
視線だけの「ノーケーション」出来るパンツがついで画面を見て
読んでくれたり、意思を伝えられたり出来る優れたシステムで体
験されていた人を見ていたのですが、「こんなことも出来るんだと
驚きました。

正直行く前日までは、交通機関
を使って行くのが、歩くのも遅い
し、行って帰つてしねるのか？が、

とても心配でした。でも色々な
発見もあり、実際体験も出来、充
実でした。これが我々障害当事者・関係者が、声を
大きく挙げた成果です。



田塚福祉センタートライアルセントラル祭り出店しました。

アイトルセントラル長 石川 博之

寄稿

歩羽 克一

今年で八回目となる「トライアルセントラル祭り」が五月二十一日初めに参加してきました。

お天気が、あこじけの雨模様でしたが、多数の参加者が来られ、すいすい楽しそうな祭りでした。

警報が出たので、そのままお蔵入りになってしまったのですが、じきもしながらの参加でした。

内容は、我々が参加したバザーだけで無く、ストージコーナーでは、マジックやダンス、コーラスなど、体験コーナーや、展示・紹介コーナー。勿論、屋台コーナーにも、焼き鳥や、つまみたれのお餅、綿菓子など、おこしごとに出店されました。

私も、幸じんのたゞ焼き、焼鳥、おせんべいを食べました



右足(右手)が不自由で、歩くのが少し苦しいですが、歩くのが精一杯で、昔は、山本駅まで歩いていたのが、つづかむだと、おわった。
「なぜたかって~」

それは、歩くのが原因で、かつい歩かなくてはいけない。
四月から五月二十日まで、いつか山本駅まで、おねじり。

【アイトルセンターのお知らせ】

バザー用品を募集しています。

未使用の日用品、衣類、小物、アクリル毛糸 等募集しています。

ボランティアさん募集

アイトルセンターは、障害者の生業所でお手伝いしている。

ボランティアさんを募集しています。

- ・ アイトルセンターでの障害者へタシフのお手伝い
- ・ バザー出店のお手伝い
- 等多くのことをお願いします。

西公民館の自動販機売を「」利用ください

宝塚市立西公民館(阪急今津線小林駅から徒歩2分)の四階・レクリエーションルームの前に設置されているキリンの自動販売機は、管理のジャパン・ビバレッジ(田・コ・マ・シ・ト)の「協力による収益の一部が障害者情報クラブの運営費として一九九四年四月より寄付されています。しかし、三階のわからにいく場所に置かれていたため、なかなか売り上げがあがらず、収益が伸び悩んでいます。みなさん、西公民館を利用の折りには、是非、キリンの自動販売機を「」利用いただき、当クラブを応援して下さい。

バザー用品の提供、ありがとうございました

障害者小規模作業所「」センターにて、たくさんのバザー用品の提供を頂きました。皆様の温かい「」支援に心から感謝し、「」センター内で円々金曜日、販売致します。
今後とも、「」指導と「」支援を賜りますようお願い致します。

宝塚第五地区防災手帳 完成!!

障害者小規模作業所「」センターで、宝塚第五地区防災手帳を作成しました。「」希望の方には￥300で販売いたします。
お問い合わせは、障害者小規模作業所「」センターまで。

特定非営利活動法人とことこニュース

編集人 特定非営利活動法人とことこ

所在地 〒665-0882

兵庫県宝塚市山本南2-6-5

特定非営利活動法人とことこ障害者情報クラブILセンター

【障害者情報クラブへのご寄付、会費の振込みの方】

TEL & FAX 0797-82-2233

E-MAIL sjcil@hotmail.co.jp

郵便口座 14360-43110611 障害者情報クラブ

銀行口座 三井住友銀行 逆瀬川支店 普通 3566211

障害者情報クラブ

【アイエルセンターへのご寄付の方は】

池田銀行 山本支店 普通 28004

特定非営利活動法人 とことこ 理事長 中山君江